
平成29年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成29年3月8日

質問者（質問順）

- 1 宇佐美 さやか 委員（共産党）
- 2 伊波 俊之助 委員（自民党）
- 3 山下 正人 委員（自民党）
- 4 藤崎 浩太郎 委員（民進党）
- 5 仁田 昌寿 委員（公明党）
- 6 青木 マキ 委員（無・ネ）
- 7 大桑 正貴 委員（無保会）

環境創造局

局 別 審 査

1 宇佐美 さやか 委員（共産党）

1 市街地における緑を増やす取組について

- (1) 「都市計画の方針」及び「線引き見直し」都市計画市素案により市街化調整区域が市街化区域に編入されることで、みどりや自然が減ることになると考えるが見解を伺いたい。
- (2) 平成29年度のみどりを創る取組の内容と、予算額について伺いたい。
- (3) これまでの取組と、今後、この予算でどれだけのみどりを創り出すことができるのか伺いたい。

2 伊波俊之助 委員（自民党）

1 平成29年度の環境創造局予算案について

- (1) 29年度環境創造局予算編成に対しての局長の所感について伺いたい。
- (2) 29年度環境創造局予算編成における主なポイントについて伺いたい。

2 下水道管の維持管理について

- (1) 本市における下水道管の維持管理の状況について伺いたい。
- (2) 今後の下水道管の維持管理の考え方について伺いたい。

3 地域防災拠点等につながる下水道管の耐震化について

- (1) 地域防災拠点につながる下水道管の耐震化の状況について伺いたい。
 - (2) 区役所や医療機関等につながる下水道管の耐震化の取組について伺いたい。
- (要望) 下水道管の耐震化は、災害時のトイレ機能を確保するための重要な事業だと思います。区役所や災害拠点病院等への積極的な展開と、次年度からスピードアップが図られると聞いている災害用ハマッコトイレの整備を踏まえた精力的な推進を要望します。

4 市内産農畜産物等のブランド化に向けたプロモーションについて

- (1) 市内産農畜産物等のブランド化に向けた取組状況について伺いたい。
- (2) 市内産農畜産物等の魅力の市内外へのPR方法について伺いたい。

5 動物園基金の新設について

- (1) 海外からの動物収集に充てる基金を設置するメリットについて伺いたい。
 - (2) 基金での収集を想定している動物の具体例について伺いたい。
 - (3) 動物園で横浜サポーターズ寄附金を活用することにより期待される効果について伺いたい。
- (要望) 今後、しっかりとPRし、より多くの寄附をいただけるよう取り組むとともに、横浜の子どもたちが自慢できる魅力的な動物園となるよう、基金のメ

リットを最大限生かして着実に動物収集を進めることを要望します。

6 健康づくり公園事業について

- (1) これまでの取組状況について伺いたい。
- (2) 取組の評価について伺いたい。
- (3) 来年度の取組予定について伺いたい。
- (4) 身近な公園の利活用を促進する取組状況について伺いたい。
- (5) 横浜市立小学校体育大会で、日産スタジアムの芝生に触る機会を増やすべきと考えるが見解を伺いたい。

7 全国都市緑化よこはまフェアの成果を継承する取組について

- (1) フェア終了後の里山ガーデンの具体的な活用策について伺いたい。
 - (2) 魅力ある花の名所づくりの具体的な内容について伺いたい。
 - (3) 地域の花いっぱい推進事業の具体的な内容について伺いたい。
 - (4) 花や緑に親しむ機運の高まりを継承し、横浜の都市づくりにも生かしていくことが必要と考えるが副市長に見解を伺いたい。
- (要望) 全国都市緑化よこはまフェアが閉幕した後のフェアの成果を継承し、その成果を横浜の都市づくりに十分に生かしていただくことを要望します。

3 山下正人委員（自民党）

1 全国都市緑化よこはまフェアの成果を継承する取組について

- (1) 全国都市緑化よこはまフェア終了後に里山ガーデン跡地が観光名所となる期待感を持ってよいか伺いたい。

2 温暖化対策の推進について

- (1) 今後の下水道の浸水対策について伺いたい。

3 下水道施設の維持管理について

- (1) 本市の汚水処理原価の他都市比較について伺いたい。

- (2) 下水道施設の中央監視制御設備工事の29年度の予定件数及び金額について伺いたい。

- (3) 中央監視制御設備の更新を随意契約にする理由について伺いたい。

- (4) 中央監視制御システムをオープン化することはできないのか伺いたい。

- (5) 中央監視システムにトラブルが発生した際、中央監視盤でのトラブルなのか、各々の端末側でのトラブルなのか選別がしにくいことが随意契約とする理由の一つで間違いないか伺いたい。

- (6) 中央監視制御システムを他社と互換性のあるオープンシステムにするための課題について伺いたい。

- (7) 中央監視制御システムについてもオープンシステムへの移行を検討すべきと考えるが見解を伺いたい。

- (要望) 特定の事業者と随意契約をすることについて、下水道事業だけでなく水道局や資源循環局など、様々な局にも同様の問題があると思います。全庁を挙げて検討する要素があると思いますので、引き続きご検討いただくことを要望します。

1 生物多様性横浜行動計画（ヨコハマbプラン）について

- (1) 都市の魅力づくりについての具体的な指標設定及び現在の評価について伺いたい。
- (2) 現状や目標が「推進」となっている取組が多いと考えるが見解を伺いたい。
- (3) ヨコハマbプランの目標に掲げる2025年の将来像の実現についての考え方について伺いたい。
- (4) みなとみらい2050プロジェクトアクションプランやヨコハマbプランのような施策横断的な計画が、個別施策をどう主導していくかについての考え方を副市長に伺いたい。
- (5) 横浜市中期4か年計画の見直しの際に、様々な計画のあり方自体も整理していく必要があると考えるが見解を副市長に伺いたい。

2 生物の生息調査のデータ活用について

- (1) 現在の生物生息状況調査の実施状況について伺いたい。
- (2) 情報提供にあたっての課題について伺いたい。
- (3) データベース化はどのように進めるのか伺いたい。
- (4) 生物生息状況のデータは市民が気軽に閲覧できる方式で横浜市のホームページに掲載するのが望ましいと考えるが見解を伺いたい。

3 都市の暑さ対策のデータ活用について

- (1) 観測地点数と観測地点の選定方法について伺いたい。
 - (2) 具体的な観測方法について伺いたい。
 - (3) 詳細データの利活用のために、データの公開はしないのか伺いたい。
- (要望) 環境科学研究所においても、貴重な気象データを市民のために利活用できるよう検討していただくことを要望します。

4 地籍調査成果管理システム化事業について

- (1) 事業の目的と完成時期について伺いたい。
- (2) 地籍調査成果の閲覧に係る現在の人件費について伺いたい。
- (3) 電子データ化された地籍調査成果をウェブ上で見られるようにすることが必要と考えるが見解を伺いたい。

5 下水道事業における海外水ビジネス展開支援について

- (1) 横浜水ビジネス協議会会員企業と連携したこれまでの取組と29年度の取組について伺いたい。
 - (2) 海外水ビジネス展開支援効果の把握について伺いたい。
 - (3) 海外水ビジネス展開支援の効果を定量的に評価すべきと考えるが見解を伺いたい。
- (要望) 事業展開に伴う経済効果について具体的な数値を把握することは困難と思いますが、できる限り投資と効果を定量的に評価したうえで事業を進めるべきと考えるため、具体的な数値を把握することを要望します。

6 市内公園の活用「サウンディング型市場調査」について

- (1) 都市公園の活用に関するサウンディング型市場調査の実施状況について伺いたい。
- (2) 今回の調査を受けての今後の具体的な取組について伺いたい。
- (3) 具体的に事業化を進めるにあたっては、地域の方々の理解が重要と考えるが見解を伺いたい。
- (4) 既存の公園だけでなく、新規の公園の整備や管理運営についても民間事業者の資金やノウハウを生かした取組を推進すべきと考えるが、副市長に見解を伺いたい。

7 付加価値の高い農畜産物の生産振興について

- (1) 市が指定した推奨品目の作付奨励及び生産施設設備等導入補助の実績について伺いたい。

- (2) 生産者と飲食店のマッチングの実績について伺いたい。
- (3) これまでの取組の実績に対する評価について伺いたい。
- (4) より多くの生産者に、事業の成果を分かりやすく伝える取組を行うべきと考えるが見解を伺いたい。
- (5) 民間企業がこうした生産振興やマッチングの機能を担う方が良いのではないかと考えるが見解を伺いたい。

1 環境教育について

- (1) 29年度の環境教育の取組について伺いたい。
- (2) 環境教育出前講座で実施している講座内容、主な受講団体及び実施回数が多い講座について伺いたい。
- (3) 今後の環境教育を進めるにあたっての考え方について副市長に伺いたい。
- (要望) これからも様々な主体と連携・協働し、環境教育の取組を進めていただくことを要望します。

2 環境科学研究所の取組について

- (1) 環境科学研究所の役割について伺いたい。
- (2) 環境科学研究所の調査・研究テーマ設定の考え方について伺いたい。
- (3) 29年度の主な事業について伺いたい。
- (4) 山下公園前での水質浄化実験や都市の暑さ対策に取り組む目的について伺いたい。
- (5) 市民に役立つ情報の提供方法について伺いたい。
- (6) 調査・研究のテーマ設定や市民への情報提供の29年度以降の取組について伺いたい。
- (7) 環境科学研究所職員の人材育成方法について伺いたい。
- (要望) 重要な役割を果たす研究所について、その能力を発揮するあり方を今後も検討していただくことを要望します。

1 横浜型グリーン電力入札制度について

- (1) 温暖化対策を進めるうえで、横浜市は再生可能エネルギーを推進していくという姿勢、これは電力調達のある方に関しても変わらないか伺いたい。
- (2) 入札によって電力会社を選定している対象施設数について伺いたい。
- (3) 横浜型グリーン電力入札制度はどういった制度なのか。また横浜型と称している独自の取組について伺いたい。
- (4) 横浜型グリーン電力入札制度がどこまで効力があるのか伺いたい。
- (5) 評価内容の見直しはどのように行ってきたのか。また制度の評価をどのようにとらえているのか伺いたい。
- (6) 制度がこれまでどういった評価をされ、入札に生かされてきたのか伺いたい。
- (7) より一層のグリーン電力の導入が不可欠であることを考えると、例えば再生可能エネルギー導入状況や排出係数の評価項目に重みを置くなど、制度の見直しを行う必要があると考えるが見解を伺いたい。
- (8) 電力入札を実施していない施設数について伺いたい。
- (9) 電力入札を実施していない施設ではどのような契約を行っているのか伺いたい。
- (10) 電力自由化に伴い契約の見直しを検討すべきと考えるが見解を伺いたい。
- (11) 本市施設全体の電力の使用量及び施設が生み出している電力の発電量について伺いたい。
- (12) 再生可能エネルギー、自然エネルギーの創出にも積極的に取り組んでもらいたいと考えるが見解を伺いたい。

7 大 桑 正 貴 委員（無保会）

1 温暖化対策に関する施策の推進について

- (1) 中小事業者への温暖化対策の取組について伺いたい。
- (2) 今年の気温観測の結果について伺いたい。
- (3) 横浜の気温が高温になる主な要因について伺いたい。
- (4) 高温に対する対策について伺いたい。

2 野毛山動物園・ひだまり広場屋内休憩所について

- (1) 休憩所を整備した目的について伺いたい。
- (2) 飲食や販売の収支状況について伺いたい。
- (3) 利用者の声を聞きながらサービスの向上や収支の改善に取り組むべきと考えるが見解を伺いたい。
- (4) 野毛山動物園の休憩所で実際に軽食などを食べたことがあるか副市長に伺いたい。

3 身近な公園の維持管理について

- (1) 身近な公園の日常管理について伺いたい。
- (2) 身近な公園の施設の改良について伺いたい。
- (3) 公園を再整備する際の考え方について伺いたい。